



かくせんもんぶかい

各専門部会の



ちょうさしんぎじょうきょう ほうこく

調査審議状況の報告

1

じてんしゃじこぜろぶかい

自転車事故ゼロ部会

ちょうさしんぎじょうきょう

調査審議状況

- だい かいくみんかいぎ ちょうさしんぎないよう
1 第2回区民会議での調査審議内容
- ぶかい かいさいじょうきょう
2 部会の開催状況
- げんきょう かだい はあく
3 現況・課題の把握
- ぐたいてき とりくみないよう けんとう
4 具体的な取組内容の検討
- こんご ぶかいかつどうよてい
5 今後の部会活動予定

2

1 第2回区民会議での調査審議内容

だい かいくみんかいぎ ちようさしんぎないよう
◎第2回区民会議では、自転車事故ゼロ部会の「取組の方向性」
ちようさしんぎ
について調査審議をしました

《自転車事故ゼロ部会の「取組の方向性」》

(1) まち歩きの実施による区内道路の危険箇所の調査

(2) 中高年者を対象とした自転車ルール周知

3

2 部会の開催状況

だい かい へいせい ねん がつ にち すい いいん めいしゅっせき
(1)第3回《平成26年12月17日(水)、委員7名出席》

- ・審議テーマに関する課題の整理
- ・現地調査の実施についての検討

だい かい へいせい ねん がつ か げつ いいん めいしゅっせき
(2)第4回《平成27年2月2日(月)、委員8名出席》

- ・現地調査の実施についての検討
- ・中高年を対象とした自転車ルール周知手法についての検討

だい かい へいせい ねん がつ にち げつ いいん めいしゅっせき
(3)第5回《平成27年2月23日(月)、委員7名出席》

- ・幸警察署からの情報提供
- ・現地調査の実施についての検討



4

3 現況・課題の把握

(1) 自転車事故等に係る関連データの収集

次の3つの関連データを集め、地図上に集約しました。

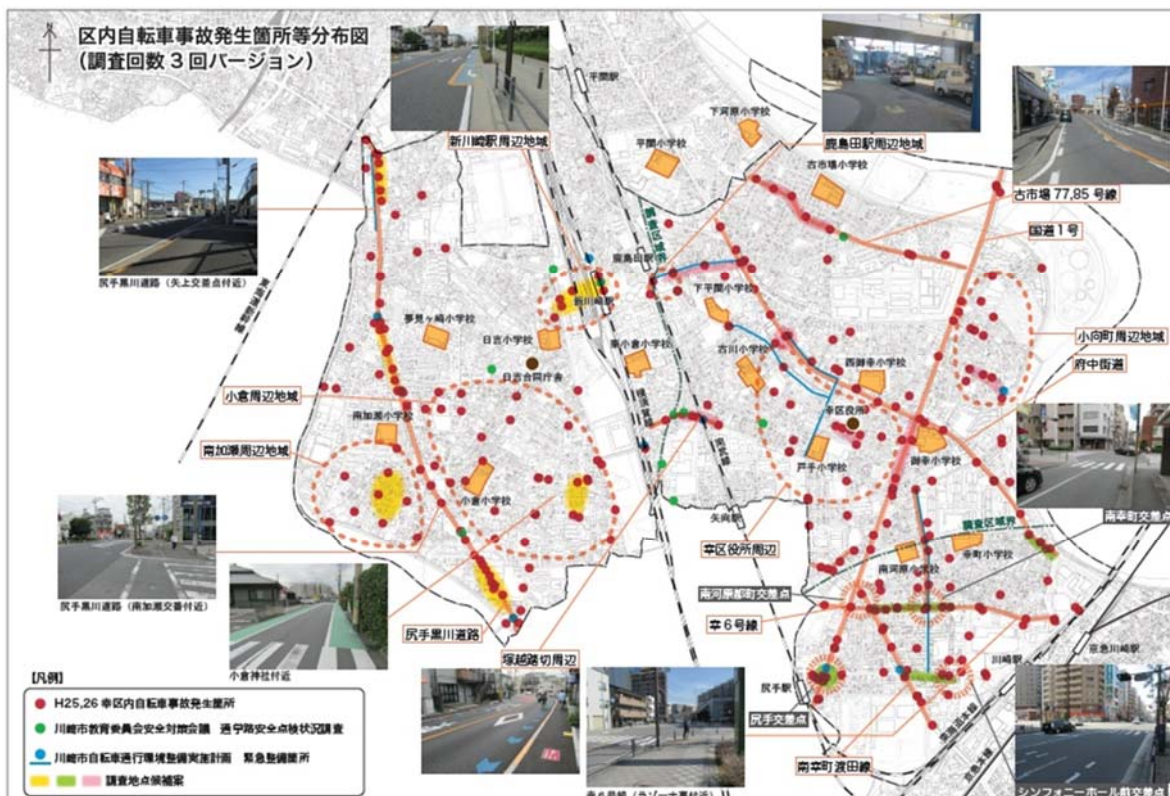
- ①平成25、26年 幸区内自転車事故発生箇所(幸警察署)
- ②通学路安全対策会議 通学路安全点検状況調査(教育委員会)
- ③川崎市自転車通行環境整備実施計画 緊急整備箇所(川崎市)



5

3 現況・課題の把握

《区内自転車事故発生箇所等分布図》



6

3 現況・課題の把握

(1)ー2 幸警察署交通課長からヒアリング

ア 幸区における自転車事故の概況

- ・尻手黒川道路等の主要幹線道路での事故が多い
- ・発生箇所は「交差点・横断歩道付近」「見通しの悪い場所」「路外施設の出入り口付近」が多い

イ 特に目立つ「自転車ルール違反」

- ・車道の右側通行
- ・イヤホン、ヘッドホンを使用しながらの運転
- ・スマートフォンを使用しながらの運転
- ・「一時停止」標識がある所での不停止

ウ 「区内道路の危険箇所調査」実施にあたっての着目点のアドバイス

- ・「歩行者(子ども、大人)」「自転車運転者」「自動車運転者」等、さまざまな立場からの視点を意識して調査するのがよいのではないかと



7

3 現況・課題の把握

(2)ー1 高齢者が関連する交通事故状況

- ・「横断歩道外横断」「安全不確認」による事故発生の割合が高い(平成25年「交通年鑑」より)

⇒交通ルールの不徹底とともに、加齢による注意力・判断力の低下が背景にあるのではないかと

(2)ー2 他都市における高齢者向け周知手法の事例調査

- ・出張型自転車実技教室(東京都交通安全協会)
- ・シミュレーション機器を活用した交通安全教室(神奈川県警)
- ・交通安全高齢者自転車大会(神奈川県交通安全協会)
- ・自動車学校と連携した自転車交通安全教室(上尾市)



8

4 具体的な取組内容の検討

(1) 「区内道路の危険箇所調査」の実施

あ ちょうさもくてき

ア 調査目的

道路の危険箇所を把握することで、課題解決に関する検討の材料とする。

い ちょうさたいしやう

イ 調査対象

「過去に自転車事故が多発した地点」等を対象に実施

う ちょうさじき

ウ 調査時期

平成27年4月～6月（「南河原」「御幸」「日吉」の3地区でそれぞれ実施）

え ちょうさほうほう

エ 調査方法

（ア）1地区当たり5、6箇所程度の現場を確認

（イ）現場確認後、区役所に戻り、結果をとりまとめ

9

4 具体的な取組内容の検討

(2) 「少人数制高齢者交通安全教室」の実施

ア 検討の経過

- ・注意力・判断力の低下を実感してもらうのが重要
- ・実技を伴う講習で、機敏に動けるか体感してもらうのがよいのでは

イ 実施イメージ

- ・地域団体が行う、20人以下の小規模なイベントの時間を借りて実施
- ・「自転車シミュレーター」「視野診断計」等の複数の機器を体験してもらう

→参加者一人ひとりにあわせたキメ細かな交通安全教室を目指す

ウ 今後の取組

- ・区役所危機管理担当と実施内容について

意見交換

- ・地域団体と、開催日、場所等を調整
- ・「区民祭」等の人が集まるイベントでの実施も検討



10

5 今後の部会活動予定

(1) 区内道路の危険箇所調査

ちょうさ じっし がつ
調査の実施(4～6月)



ちょうさけっか けんしょう がつ
調査結果の検証(7月)



だい かい さいわいく くみんかいぎ がつごろ
第4回 幸区区民会議(8月頃)

(2) 少人数制高齢者交通安全教室

ちいきだんたい ちょうせい がつ
地域団体との調整(4～7月)

ぐたいてき じっしないう けんとう がつ
具体的な実施内容の検討
(4～7月)



ちいきりよく く ぶかい 地域力で暮らしやすいまち部会 ちょうさしんぎじょうきょう 調査審議状況

- 1 だい かいくみんかいぎ ちょうさしんぎないよう
第2回区民会議での調査審議内容
- 2 ぶかい かいさいじょうきょう
部会の開催状況
- 3 げんきょう かだい はあく
現況・課題の把握
- 4 ぐたいてき とりくみないよう けんとう
具体的な取組内容の検討
- 5 こんご ぶかいかつどうよてい
今後の部会活動予定

13

1 だい かいくみんかいぎ ちょうさしんぎないよう 第2回区民会議での調査審議内容

だい かいくみんかいぎ とりくみ ほうこうせい ちょうさしんぎ
◎第2回区民会議では、「取組の方向性」について調査審議しました

ちいきりよく く ぶかい とりくみ ほうこうせい 《地域力で暮らしやすいまち部会の取組の方向性》

ちょうないかい みんなせいいいん ちいき れんけい こうれいしゃ
(1) 町内会や民生委員など地域が連携し、高齢者、

しょうがいしゃ こ ささ しく
障害者、子どもを支えるための仕組みづくり

かにゆう めりっと じっかん みりよく ちょうないかい
(2) 加入のメリットが実感できる魅力ある町内会づくり

14

2 部会の開催状況

(1) 第3回《平成26年12月16日（火）、委員10名出席》

- ・ 今後の取組の方向性の整理について
- ・ 現状課題の把握について

（地域包括ケアシステムについて等）

(2) 第4回《平成27年1月27日（火）、委員9名出席》

- ・ 他区・他都市における取組状況について
- ・ 地域における取組状況の調査について

(3) 第5回《平成27年2月20日（金）、委員8名出席》

- ・ ヒアリング調査等の報告について
- ・ 今後の調査審議について

15

3 現況・課題の把握

(1) 地域包括ケアシステムについて

《地域包括ケアシステムのポイント》

- ・ 2025年（平成37年）は本格的な超高齢社会が到来

→ 自分らしく暮らし続けられる「地域づくり」

→ 地域包括ケアシステムの構築

- ・ 市では川崎らしい都市型の地域包括ケアシステムの構築に向けた取組を推進

① 「地域包括ケア推進室」の創設

② 「（仮称）川崎市地域包括ケアシステム推進ビジョン」の策定



16

3 現況・課題の把握

(2) これまでの区民会議や区・市における取組の確認

① 第4期区民会議「みんなで見守りたい」の調査審議内容

- ・「見守り活動」に関するアンケート調査
- ・見守り関係団体へのインタビュー調査 など

第4期は、見守り冊子作成・活用による見守り活動の裾野拡大
調査審議内容が繰り返にならないように意識する

② 町内会・自治会の活性化に関する区・市の取り組み

- ・加入促進のためのチラシやHP作成
- ・人材育成を目的とした講座の実施
- ・スポーツ大会、清掃活動などイベント支援 など

すでに様々な取組が行われている

17

3 現況・課題の把握

(3) ヒアリング調査先の検討

《ヒアリング調査の目的》

- ・地域での現状課題の把握
- ・活性化・見守りに関する取組の収集
- ・地域に期待する役割の確認
- ・地域での団体間の連携の可能性

18

3 現況・課題の把握

こうもく 項目	ひありんぐさき ヒアリング先	
こうれいしゃ 高齢者、 こども、 しょうがいしゃぜんぱん 障害者全般	ちょうないかい じちかい 町内会・自治会	こうかんどおり ちょうめちやうないかい 鋼管通2丁目町内会
		だいだんち じちかい くぬぎ台団地自治会
		おおやまじちかい く じっし ちょうないかい じちかい 大山自治会（区が実施する町内会・自治会 かつせいか こうざ じゅこう 活性化講座を受講）
こうれいしゃ 高齢者	ろうじん くらぶ 老人クラブ	とでちゅうぶちやうないかい つくもかい 戸手中部町内会（九十九会）
	ちいきほうかつしえんせんたー 地域包括支援センター	ゆめみがさきちいきほうかつしえんせんたー 夢見ヶ崎地域包括支援センター
		ちいきほうかつしえんせんたー かしまだ地域包括支援センター
こども	ちいき こそだ しえんせんたー 地域子育て支援センター	ちいき こそだ しえんせんたー 地域子育て支援センターふるいちば
しょうがいしゃ 障害者	しょうがいしゃそうだんしえんせんたー 障害者相談支援センター	くない ぜん しょ しょうがいしゃそうだんしえんせんたー 区内全4か所の障害者相談支援センター

19

3 現況・課題の把握

(4) 高齢者に関するヒアリング調査

① 夢見ヶ崎地域包括支援センター 【実施日：平成27年1月30日】

② かしまだ地域包括支援センター 【実施日：平成27年2月4日】

・些細な変化への「気付き」には、地域の方が頼りになる

・町内会・自治会など既存組織が見守り体制を構築することができれば理想的

・地域包括ケアシステムの重要性を自分のことと理解してもらうために

は、町内会・自治会の協力を得ることが効果的



夢見ヶ崎地域包括支援センター



かしまだ地域包括支援センター



かしまだ包括虹便り

20

3 現況・課題の把握

(5) 障害者に関するヒアリング調査

区内4つの障害者相談支援センター 【実施日：平成27年2月24日】

(さいわい基幹相談支援センター・ラルゴ・リボン・あんさんぶる)

・地域では多くの障害者が生活しており、自分もいつ障害者になるかわからない。

障害は特別ではないということを、地域の皆に理解してほしい

・町内会・自治会などとのつながりが強くなれば、相互の連絡体制により、

心配な人の行動把握ができる

・例えば、防災訓練など特定の目的があるイベントに

障害者が参加することで、お互いのことを考える

きっかけになる



21

3 現況・課題の把握

(6) 子どもに関するヒアリング調査

地域子育て支援センターふるいちば 【実施日：平成27年3月10日】

・子どもと保護者が一緒に遊びに来る施設で、保護者同士の交流や情報交換、

地域のボランティアとの触れ合いの場となっている。

・地域のボランティアと子どもの関係は、センターの外でも挨拶するなど、

ゆるやかな見守りにつながっている。

・外との関わりがなく、一人で子育てを抱え込んで

いる保護者を誘い出すためには、地域の方の

力が重要である。



22

3 現況・課題の把握

(7) 「町内会・自治会活性化講座」へ参加し事例収集

(全4回:平成27年2月3日～24日)

第1回 町内会・自治会入門～自分を活かす活動の極意

講師:元宮前区長 大下勝巳

第2回 先進事例に学ぶ～命を守る立川市の自治会

講師:立川市大山自治会会長 佐藤良子

第3回 磨けば輝く町内会・自治会の底力

講師:専修大学経済学部講師 犬塚裕雅

第4回 大都市における町内会・自治会と地域リーダー

講師:首都大学東京教授 和田清美



～地域を豊かにするために～
町内会活性化講座(第1回)

23

3 現況・課題の把握

(8) 町内会・自治会で行っている取組のヒアリング

鋼管通2丁目町内会 【実施日:平成27年3月5日】

<見守り活動を始めた経緯>

・地区内で孤独死が発生。民生委員だけではみきれない。

→町内会全体で見守り活動を実施する体制が求められる。

<主な見守り活動>

・ふれあい会食会 … 一人暮らし高齢者、日中に一人になる高齢者が対象

・協力員(登録制)による活動 … 高齢者・障害者世帯への暮らしの支援・お手伝い

・見守り訪問、相互見守り活動 … 月2回の定期的見守り訪問と地域を少人数で

グループ化したお互いを見守る体制づくり



24

4 具体的な取組内容の検討

(1) 具体的な取組を検討する視点

- ・第4期の見守りに関する取組を発展させた内容とする
- ・高齢者だけでなく、障害者や子どもについても、地域で見守り・支え合いが必要な対象とする
- ・見守り体制の強化等を通じ、町内会・自治会が活性化する方法を探る

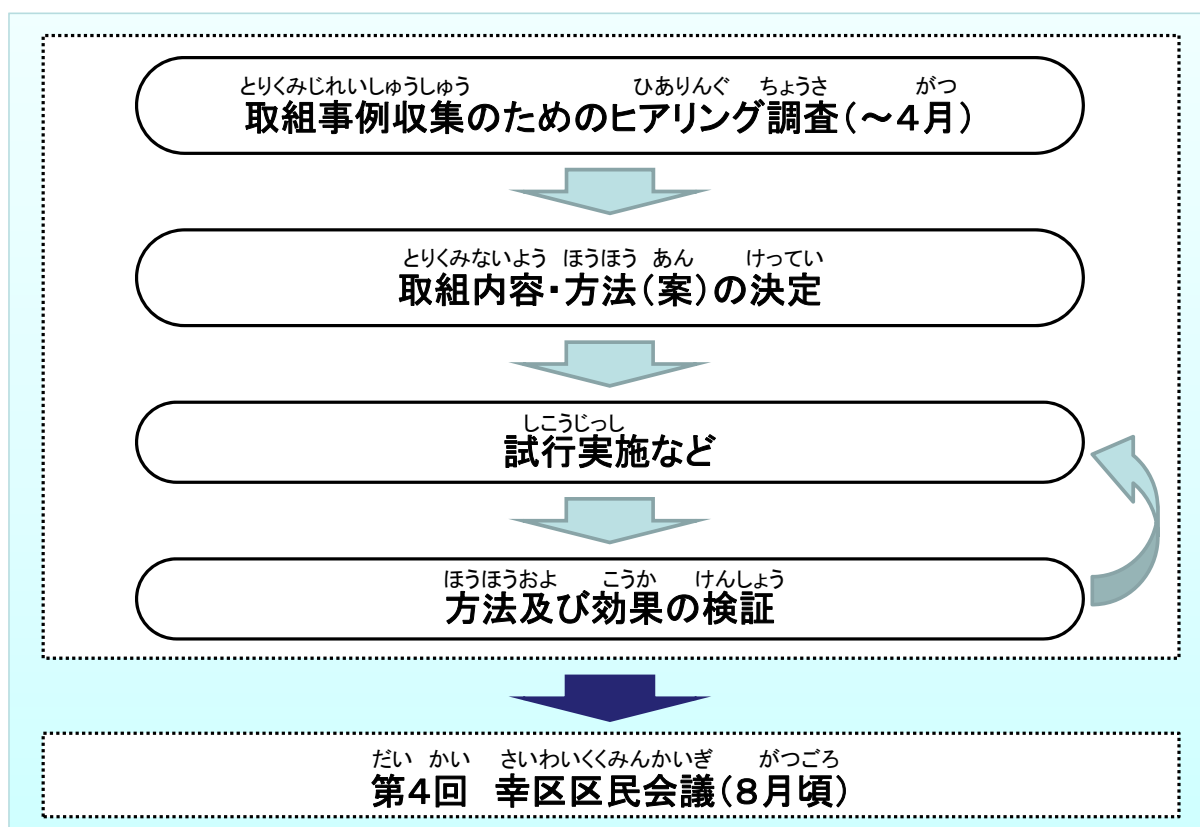
(2) 部会での今後の取組

町内会・自治会を中心とした見守り活動

- ・町内会・自治会の活性化につながる方法について、効果を想定した上での試行実施の検討を進める
- ・地域包括ケアシステムの構築に資する見守り体制の強化等につなげる

25

5 今後の部会活動予定



26